

絆のピアノ寄贈

[ツイートする](#)

おすすめ

3

 チェック

首都圏を中心に活動するアマチュア混声合唱団「東京合唱団」のメンバー10人が17日、大槌町の大槌保育園を訪れ、アップライト型ピアノ2台を寄贈した。

東京合唱団は東日本大震災のチャリティーコンサートを開き、中古ピアノを再生して被災地に寄贈する活動を続けている。

大槌保育園は津波で園舎が浸水被害を受け、帰宅した園児9人が亡くなっている。園児数は震災前の113人から70人まで減った。新しい園舎にはピアノがあるが、八木沢弓美子園長(47)は「子どもたちが過ごす部屋ごとにピアノがあったら」と希望し、寄贈を受けることになった。

寄贈式では、合唱団のメンバーがピアノの伴奏に合わせて、唱歌の「春の小川」や「ふるさと」などを披露。園児も一緒に歌って楽しんだ。合唱団の市井善博団長(64)は「ピアノを囲んで、楽しいひとときを過ごしてほしい」と話していた。

(2013年7月18日 読売新聞)